

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		観光バス駐車対策					所管	都市づくり部 交通対策課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	74	計画事業名	浅草地域観光バス対策の推進			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進							[事業開始] 平成26年度	
		[小 柱] (1)暮らしを支える都市基盤の充実							[終了予定] - 年度	
		[施策] ①都市基盤の充実								
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区観光バス対策協議会設置要綱						
	事業対象	一般区民、来街者等								
	事業目的	安全で快適な交通環境の整備に向けて、路上駐車対策や安全対策など浅草地域の観光バス対策を推進する。								
	事業内容	浅草地域における観光バス対策基本計画案の策定に向けた具体的な対策の検討(駐車場の確保・乗降場所の整備等)								
委託の有無	一部委託	委託内容	台東区観光バス駐車対策検討業務委託							
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度			
	活動指標	浅草地域観光バス対策基本計画策定	-	推進	-	調査	検討			
	成果指標	東参道・二天門通り観光バス降車利用台数	台	減少	-	118	128			
	決算額 (単位:千円)					-	7,992	7,689		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				-	4,251	4,010		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				-	7,992	7,690		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				-	0	0		
		総経費				-	12,243	11,700		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				-	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				-	5,716	5,696		
一般財源(区負担額)				-	6,527	6,004				
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	浅草地域の観光バス来訪台数は年々増加しており、駐車場や乗降場所の整備・確保について対策を行っていく必要がある。							
	効率性	3	浅草地域観光バス対策基本計画案の検討を行い、今後の観光バス対策の課題や方向性などを整理することができた。							
	手段の適切性	4	専門的な知識・スキルを持つコンサルティング会社に業務委託を行い、効率的に検討を行うことができた。							
	目的達成度	3	浅草地域観光バス対策基本計画を28年度に策定するために、様々な検討を行うことができた。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
浅草地域では観光バスの来訪台数が増えており、路上での乗降・待機が行われ、歩行者の安全確保や円滑な道路交通に影響が出ている状況なため、今後も対策を行っていく必要がある。						拡大				